

なかよし

1 学年便り



～ご入学おめでとうございます～



入学式では緊張気味だった子どもたちですが、今朝は明るい「おはようございます。」の挨拶とともに教室に入ってきました。担任も負けないくらい明るい挨拶を返し、気持ちがほっこりしました。これからもずっとこの明るく元気な挨拶で1日を始められるよう、楽しく実りある学校生活を心がけて邁進していきたいと思ひます。1年間、ご支援ご協力よろしくお願ひいたします。

子どもたちの1日のスタートは、連絡帳を出し、ランドセルの道具を机の中に入れることから始まります。慣れないことや新しいことばかりで、時間がかかることも多く大変ですが、何事もチャレンジし、失敗を重ねても最後は「できた!」という喜びをたくさん味わってほしいです。

初めのうちは特に、疲れが出ると思ひます。帰宅後は十分に休養をとり、元気に登校できるよう体調の管理にご協力をお願いします。

先生 稲 川

1年生のみなさんに会えることを、心待ちにしておりました。「学校って楽しい!」と思ってもらえるよう、笑顔いっぱい優しさいっぱいのクラスをめざします。1年生は、初めてがいっぱい!毎日、たくさん食べて、たくさん寝て、元気に学校に来てください。一緒にがんばりましょう!
1組担任

ご入学おめでとうございます。これから、みんなと一緒に楽しく過ごせることを楽しみにしています。学校は、間違えて大丈夫なところですよ。一緒に覚えていきましょう。休み時間に、外でたくさん遊ぼうね。
2組担任

1年生のみなさんに会える日を楽しみにしていました。1日1日を大切に、小学校生活を楽しんでください。宜しくお願ひします。
少人数指導教員

入学おめでとうございます。笑顔いっぱいの1年になるように支援していきます。宜しくお願ひします。
なのはな学級担任

4月の学習予定

国語	なかよしのき たのしいいちにち わたしのなまえ おはなしたくさんききたいな こえのおおきさどれくらい	音楽	校歌 どんなうたがあるかな おんがくにあわせてあるこう
		図工	すてきなもののいっぱい ねんどと なかよし
算数	なかまづくりとかず	体育	遊具遊び おに遊び ストレッチ
生活	みんななかよし	外国語	あいさつ

～お知らせとお願い～

＜下校の仕方＞

27日(月)から、自宅の方面別に並んで子どもたちだけで下校します。一人だけで帰らないことや、道路の歩き方、横断の仕方などを指導していきますが、ご家庭でも安全な登下校について声かけをお願いします。

＜連絡帳＞

子どもたちは連絡帳の記入がまだ難しいと思います。しばらくの間は、学校からの連絡がある場合、印刷して、連絡帳に貼り付けたり、学級便りを配布したりします。また、担任から個別にご家庭へ知らせたいことがある時にも、連絡帳を使わせていただきますので、毎日、ご確認ください。確認後、サインか押印をお願いします。ご家庭から担任への連絡にもご利用ください。ひらがなの学習が進みましたら、子ども達に連絡帳を書かせていきます。連絡帳の見方は、【㊟持ち物・㊟連絡しゅ 宿題】です。手紙は、全員配布のものと、家庭数(小学校の兄弟関係の1番下の子がもらう)があります。

＜ハンカチ・ティッシュ・名札＞

ハンカチ・ティッシュは、いつでも使えるようにポケットに入れさせてください。名札は学校保管をして学校で着脱します。学校では毎日「ハ(ハンカチ)・テ(ティッシュ)・ナ(なふだ)」を健康観察時に確認しています(例:「はい! 元気 です。ハ・テ・ナ OK です!」)。ご家庭でも、毎朝家を出る時に「ハ・テ・ナ(名札は学校に置いてあるか) OK!」を合言葉に習慣づけてください。また、衛生指導のため、爪の長さや汚れも確認しますので、よろしくお願いします。

＜学習ノート＞

学習で使うノートは、学校でまとめて購入しました。国語8マスと連絡帳は入学式の日にお渡ししました。2冊めとして使用する国語は、10マスです。学校でまとめて購入します。

＜学校で使う文房具＞

学校で使う文房具は、なるべく飾りが少ないシンプルな物をご用意ください。飾りやキャラクター、においなどがついている物は、子ども達が学習に集中できないものになることがあります。

- 筆箱は、中がすぐに確認できるように、鉛筆を1本1本しまうタイプの物
- 消しゴムは、良く消える白い物
- 鉛筆は、子ども達の筆圧を考え、柔らかめの芯の鉛筆(2Bくらいが適当)
- 下敷きは、できるだけキャラクターなどの模様がない物
- 鉛筆キャップは、使用しません。

＜金曜日に持って帰るもの＞

体操服・赤白帽子・上履きなどは週末に持ち帰ります。これらの物は、月曜日(休み明け)に持たせてください。「自分のことは自分でする第一歩」として、上履きは自分で洗うように習慣づけていくことが大切です。練習させてみてください。

＜水筒の持参＞

水分補給のため、水筒を持参してください。(水・お茶類)。水筒は、肩から掛けられるものをご用意ください。水筒に記名をお願いします。